

大都市近郊での街と里のつながりを考える

フォーラムinすいた

～経済性を伴った持続的な連携・交流で里山の価値を高めるために～

参加費
無料

申込不要

定員
400名



イラスト：ロシトロカ

2018年8月26日(日)14:00～17:00

(開場:13時～ 13時からポスター展示等を行います。)

会場：関西大学ソシオAV大ホール

基調講演

「持続可能な地域づくりに必要なこと」(地域での循環と共生の取組みを事例として)
澁澤 寿一氏(特定非営利活動法人共存の森ネットワーク理事長)

話題提供

「みなとモデル二酸化炭素固定認定制度による木材の利用促進事例」
目時 有也氏(東京都港区環境リサイクル支援部環境課地球温暖化対策担当主任)
「能勢ハンパないって! -里山再生案 by 良永ゼミ」
関西大学 良永ゼミ

パネルディスカッション

<進行> 佐久間 大輔氏(大阪市立自然史博物館学芸課長代理)
<パネリスト> 後藤 圭二氏(吹田市長)
上森 一成氏(能勢町長)
澁澤 寿一氏(特定非営利活動法人共存の森ネットワーク理事長)
<オブザーバー> 鳥居 敏男氏(環境省大臣官房審議官)
田中 猛氏(大阪府環境農林水産部みどり推進室みどり企画課参事)



街と里の交流

能勢

吹田